



学校だより

錦城の詩

平成29年(2017年)

7月18日(第5号)

明石市立錦城中学校

校長 潮 勇次

1学期も終わろうとしています。「光陰矢の如し」と言われるように時の立つ速さを感じています。この暑い夏を大切に過ごしてほしいと思います。3年生は進路に向けて、2年生は学校の中心として、1年生はそろそろ「自分のことは自分でできる」ようになってきたと思います。この夏休みの成長を期待しています。

さて、中学生の皆さんには少し難しいかもしれませんが、気になる歌詞があるので紹介したいと思います。「描いた夢は叶わないことの方が多い 優れた人を羨んでは自分が嫌になる」略「人生は苦痛ですか？ 成功が全てですか？」略「筋書き通りにいかぬ毎日は誰のせい？ 熱い戦いをただベンチで眺めてばかり」略「人生は悲劇ですか？ 成功は孤独ですか？」略「人生を恨みますか？ 悲しみはクライですか？」略「あなたの あなたの 本当を知りたいから 秘密 涙 ひとり雨目覚めたら襲う不安 僕はあなたに あなたに ただ 会いたいただけ 信じたいウソ 効かないクスリ 帰れないサヨナラ 叫べ 叫べ 叫べ 会いたいただけ」これはドラマの主題歌として平井堅が歌っている「ノンフィクション」という歌ですが、耳にしていた人もいると思います。いくつかの問いかけにそうだと気づく自分がありました。生きるということは、時として、辛い事、思い通りにならないことがあります。その時にかげがえのない人がいれば乗り切れるように思います。中学生の皆さんにとってはお家の人との時間が一番大切だと思います。本当の思いをお家の人にも分かってもらい、時には思いを「叫べ」ばいいと思います。このドラマをみて、私自身も人生の成功とは何なのか、「会いたいただけ」の隠れたメッセージとは何なのか、自分にも問われているように感じました。

【明石市中学校総合体育大会 6月29日～7月2日】

6月29日から4日間市内各地で熱戦が繰り広げられました。試合に集中した熱い眼差しに感動しました。「あたりまえのことがあたりまえにできる」ように頑張りたいと檄を飛ばし応援しましたが。バレー部男女、テニス男子、剣道部、野球部は東播に駒をすすめませんでした。あなたたちの熱い思いは受けとめています。

「描いた夢は叶わないほうが多いかもしれません。」「筋書き通りにいかぬ毎日は誰のせい？」本当に勝ちたかった人は「勝ちたかった」と叫べばいいと思います。そ

の思いを次のステージで思う存分発揮することが「会いたい」ということかもしれません。人生には思いを待たなければ出会えない人がいます。立つことができないステージがあります。部活動・地域活動・文化芸術スポーツクラブなどで会いたい人や立ってみたいステージが皆さんにはありませんか。



【トライやる・ウィーク発表会 7月7日】

本年度の活動の発表会をおこないました。ご協力いただいた事業所の皆様に御礼申し上げますとともに次年度もよろしくお願いいたします。

今年もトライやる・ウィーク展が7月25日(火)～30日(日)まで イオン明石ショッピングセンター2番街 2F海の広場 陸上通路 (明石市大久保町ゆりのき通3-3-1)で開催されます。

【東播中学校総合体育大会 ソフトテニス女子 7月15日】市内大会で出場権を得た □□ □□ペアが東播大会に出場し、初戦は3-0のストレート勝ち、絶好調の2人でした。波に乗る2人は東播大会では見事ベスト16に入り県大会出場を決めました。無心に戦う2人から大きな感動をもらいました。県大会は7月27日 赤穂海浜公園で開催されます。健闘を期待しています。



【野球部が休部します。】

野球部は3年生9人で日々の練習と試合を頑張ってきましたが、この夏の総体をもって1・2年の部員がいなかったため、野球部を休部とします。ご声援いただいた地域の皆様、野球関係の皆様、卒業生の皆様、そして保護者の皆様本当にありがとうございました。今後の野球部のあり方については、クラブ振興会や校内で検討してまいりますので、ご理解をお願いいたします。

